

担任

(5) 指導案

1 挨拶・自己紹介をしよう

指導者 ()

| 学 習 活 動 | 時間 | ・留意点 ○教材例 |
|--|-----|--|
| <p><input type="checkbox"/> ①挨拶をする</p> <p>T：おはようございます。(母語で)おはよう。 S：(母語で)おはよう。 T：(Sの顔を見ながら)おはようございます。 (Sの方へ手の平を上にして差し伸べ、あなたも言っ てという気持ちを伝える) S：おはようございます。 T：(笑顔で元気よく)おはようございます。 ・右のテキスト等を使う。 T：(イラストを指さしながら)ありがとう。 (Sの方へ手を差し出し)はい。 S：ありがとう。 ・Tがイラストを指さし、Sが言うように手を差し出す。 他の言葉も同様に進める。</p> <p>例 <input type="checkbox"/>「おはようございます」<input type="checkbox"/>「こんにちは」 <input type="checkbox"/>「ありがとう」<input type="checkbox"/>「さようなら」<input type="checkbox"/>「こんばんは」</p> | 13分 | <ul style="list-style-type: none"> 母語の挨拶は事前に調べておく。 物を取ってもらったら、「ありがとう」を言うなどと、場面設定して会話をする。 <p>○挨拶のイラストや絵カード</p> <p>○「みえこさんのにほんご」P9</p> <p>○「こどもの日本語ライブラリ」→基本検索→教材→JYL冊子教材のダウンロードはこちら→会話練習帳</p> |
| <p><input type="checkbox"/> ②自分の名前を言う</p> <ul style="list-style-type: none"> Tが自分の名札を指さしながら「わたしは○です」と名前を言う。 TがSの側に立って「わたしは(カルロス)です」とSの名前を言い、Sは復唱する。 その後の生活場面で、覚えられるようにする。 | 5分 | <p>○「みえこさんのにほんご」P13</p> <ul style="list-style-type: none"> 教室内に別の児童生徒がいれば、その児童生徒を相手に会話することもできる。 |
| <p><input type="checkbox"/> ③自分の名前を見て分かる</p> <ul style="list-style-type: none"> 名前のカードを見せ、Tが読む。 1文字ずつTの後について読む。 <div data-bbox="247 1344 933 1489" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【活動例】</p> <ul style="list-style-type: none"> 名前カードを上下逆にしてSの前に置き、違いに気付き、正しい位置に戻す。 文字と音が一致するように、1文字ずつのカードをばらばらに置き、並べ替える。 </div> | 10分 | <p>○ひらがなで名前を書いたカード、横書きと縦書き2種類(4×15cm程度)</p> <p>例 かるろす</p> <p>○1文字ずつのカード(4×4cm程度)</p> <p>かるろす</p> |
| <p><input type="checkbox"/> ④自分の名前を書く</p> <ul style="list-style-type: none"> Tは書き順を示す。まず指で書く。次になぞり書きをして形をつかめるようにする。 練習を宿題とする。 <p>○低学年の場合は、書けるようになるまで時間がかかる場合が多いので、書くことは後にしてもよい。</p> | 15分 | <p>○名前の練習用紙(ノート可)</p> <ul style="list-style-type: none"> なぞり書きをするために、薄く名前を書いておく。 宿題の意味を伝えることが難しい場合は、母語支援員等がいる時に説明してもらう。 |
| <p>本時の振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> 挨拶のイラストを見て、言葉を言う。 「ありがとう」「さようなら」を言い合う。 | 2分 | <p>○本時で使用した挨拶のイラスト等</p> |

メモ

日本語初期指導
ぐんぐんプログラム